

## 報 道 資 料

令和元年10月17日

県土マネジメント部まちづくり推進局

奈良公園室（誘客促進対策係）

北脇・吉村（内線 4306・4346）

電話 0742-27-8677（直通）

地域振興部

文化資源活用課（史料編纂・歴史展示係）

井上（内線 2531）

電話 0742-27-8914（直通）

### 「天平大菊人形展」及び「天平の祈りマップ」について

古代日本形成の重要な要素として、奈良時代における仏教の伝来と定着をテーマとした下記事業を10月19日より同時スタートします。

両事業では、仏教の伝来と定着に功績のあった人物が複数登場しますが、聖武天皇と光明皇后は共通の人物として、スポットを当て発信していきたいと考えています。

### 記

#### ○天平大菊人形展

遣唐使により伝来した文物の中には多くの経典が含まれており、この経典により仏教が広まったと言われてしています。

また、シルクロードの影響を受けた芸術品は聖武天皇没後、光明皇后により東大寺に奉納され、正倉院で1300年保管されています。この歴史背景を菊人形、菊装飾により表現します。

期間 10月19日（土）～10月27日（日） ※正倉院展10月26日～11月14日

場所 奈良公園バスターミナル屋上、レクチャーホール

内容 菊人形6体（聖武天皇、光明皇后、玄宗皇帝、阿倍仲麻呂、吉備真備、玄昉）

菊装飾 正倉院宝物3点 外 菊合計 4万5千本使用

遣唐使劇、なら麺サミット（※麺の原料小麦は遣唐使が持ち帰ったとされています。）

#### ○天平の祈りマップ

鎮護国家を目指した、聖武天皇は国分寺や大仏建立の詔を発し、仏教定着に生涯を捧げ、光明皇后は聖武天皇の願いを叶えるため尽力されました。

大仏建立の際、平城宮から東大寺に行幸啓された一条通りには、このことを証明する文化財が点在しており、このルートをウォーキング、サイクリングしていただくマップを作成しました。

期間 10月19日（土）天平祭で広報 外 周辺施設等で配布

（参考）シェアサイクリング 平成30年4月より導入1年半経過で利用倍増